



KCF 関甲新学生野球
2022 秋季 1 部リーグ戦

関東学園大学戦

8-2

写真 3 回、肩を落とす捕手長瀬 (2 年)

打ち勝つ常磐はどこに...
2 安打に沈み
4 連敗

	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計	H	E
関学大	3	0	1	1	0	1	2	0	0	8	11	3
常磐大	0	0	0	1	1	0	0	0	0	2	2	1

関甲新学生野球・秋季 1 部リーグの第 4 戦、常磐大学は関東学園大学に 2-8 で敗北した。

【9/11 上武大学野球場】常磐大学の先発投手は岩附詳陽 (4 年)。初回表、関東学園大学の攻撃。1,2 番の連打で、無死 1,2 塁のピンチを作ると、続く 3 番の栗原のスリーラン本塁打で、一挙に 3 点を先制される。2 回表にも、相手 9 番、1 番に連続安打を浴び、2 死 1,3 塁の危機を作るが、続く 2 番をゴロに打ち取る。しかし、その後 3 回、4 回にも失策や適時打などで 2 点を追加され、5-0。その差を 5 点とされる。

しかしその裏、先頭の 3 番小関貫太 (2 年) が、相手の失策で出塁、続く 4,5 番は空振り三振に倒れるものの、6 番主将木村俊

輔 (4 年) の適時打で 1 点を返し、5-1。続く 5 回にも先頭の 8 番長瀬祥太 (2 年) が相手の失策で出塁すると、9 番渡辺優斗 (1 年) の犠飛で 1 死 2 塁、1 番岡野拓仁 (4 年) のゴロの間に走者長瀬が進塁し、2 死 3 塁のチャンスを作る。続く 2 番大隈聖蓮 (2 年) の適時打で 1 点を返し、5-2。その差を 3 点まで縮める。しかしその後関東学園大学は 6 回、7 回と連続得点を挙げ 8-2 とその差を 6 点まで広げられてしまう。その後、相手先発投手の好投などもあり、得点を奪えず試合終了。8-2 で敗北を喫した。

常磐大学のバッテリーは、岩附、荒木嶺臣 (2 年)、山田早喜 (2 年) - 長瀬祥太 (2 年)、徳永拓瑠 (1 年)、塚田晴斗 (1 年) - 飯塚大翔 (2 年) (8 回)。(文・高栖雅哉)

星取表 (2022 年 9 月 11 日現在)

	上武	白鷗	平成国際	松本	新潟医療	常磐	山梨学院	関東学園	作新学院	新潟	試合	勝	負	分	勝率
1	上武大						☆	☆	☆	☆	4	4			1.000
2	白鷗大		☆		★		☆	☆			4	3	1		.750
6	平成国際大	★		★		☆					3	1	2		.333
2	松本大		☆		☆		★			☆	4	3	1		.750
2	新潟医療福祉大		☆		★	☆			☆		4	3	1		.750
10	常磐大		★		★			★		★	4		4		.000
8	山梨学院大	★	★		☆				★		4	1	3		.250
5	関東学園大	★				☆					2	1	1		.500
8	作新学院大	★	★		★		☆				4	1	3		.250
6	新潟大	★			★	☆					3	1	2		.333

予告

対・上武大学戦

9/17 10:00

上武大学野球場

対・松本大学戦

9/18 10:00

白鷗大学野球場